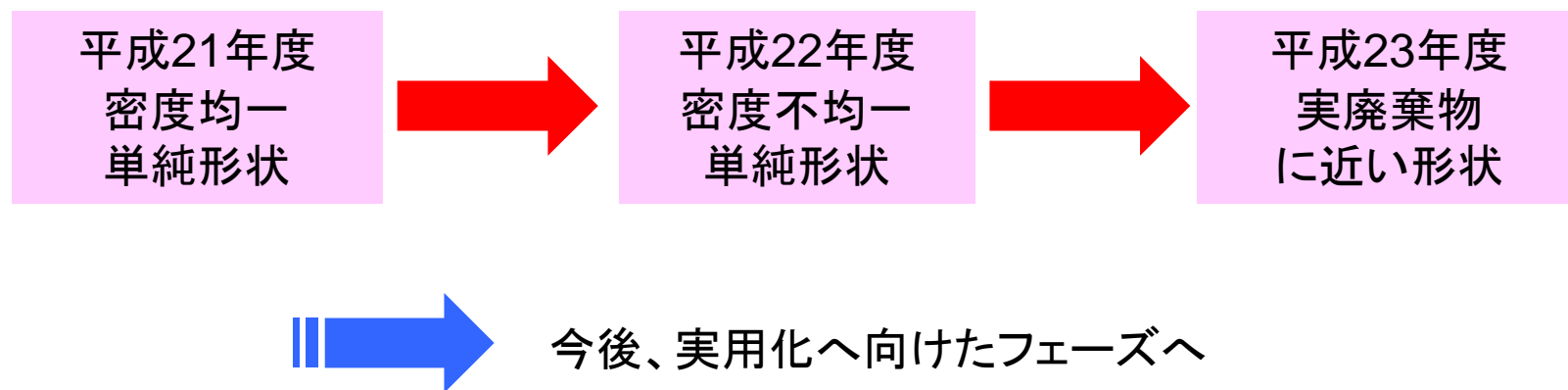


文部科学省エネルギー対策特別会計委託事業 「低レベル放射性廃棄物の放射能濃度評価方法の開発」 成果報告会

ウラン廃棄物の処理・処分に向け、ウランの放射能濃度評価方法の開発を実施。(独)日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター考案の密度分布・線源分布によらないウラン量と計数率の関係を利用する評価手法(等価モデル)を選定し、さまざまな廃棄物条件への適用妥当性確認を行った結果、実廃棄物に適用できる見通しを得た。

実施期間及び成果



謝辞

RANDEC

文部科学省 研究開発局 原子力課 放射性廃棄物企画室

検討委員会

主査	東 邦夫	京都大学名誉教授、前原子力安全委員会委員長代理
委員	飯本 武志	東京大学 環境安全本部 准教授
	服部 隆利	(財)電力中央研究所 原子力技術研究所 放射線安全研究センター 副センター長 上席研究員
	原田 秀郎	(独)日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学部門 応用核物理研究グループ グループリーダー 主任研究員
	八木 直人	(独)日本原子力研究開発機構 バックエンド推進部門 技術副主幹

独立行政法人日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター